

経営理念

Change the industry 業界を変える

C介護を変える **C**業務を変える **C**制度を変える

で働き方を変える で常識を変える

社長ごあいさつ

介護事業者の皆さまのお悩み、お困りごとにシステム会社として さまざまなご提案のできる会社でありたい。

2020年7月1日、弊社は会社名を株式会社ケアコネクトジャパンに変更し、また新しい一歩を踏み出しました。

弊社は、1989年より介護・福祉分野に特化した製品開発を行い、日本初となる介護記録システムを構築いたしました。 弊社製品の特徴は、ユーザー様のご使用目的に応じて柔軟にカスタマイズでき、さらに介護の現場で活用されるさま ざまなシステム・機器との連携を迅速に図ることができることにあります。また蓄積されたケア記録データを専門的に 分析し、介護力を高めていただくツールとして、分析結果などもご提供いたします。単なるシステムの導入にとどまらず、 介護力を高めるためのご提案を皆さまと一緒に進めて参ります。

このような取り組みを高く評価していただき、今日までに約12,000事業所に弊社の介護記録システムを採用していただいております。とは申しましても、弊社はいたずらに新製品を発表し続け、シェア拡大を追求するつもりはございません。ひとりよがりな考えをもとにご提案をすることを禁じ、システムの質を落とすことなく、常にお客様と繋がっていたいと思います。会社規模が小さいからこそ、現場で集めてきたご要望をシステムにすぐ反映させることができるのです。どんなに時代が変わろうと、どんなに進化を果たしても、「常にお客様と共に」という心の基本だけは崩さない…それが弊社のポリシーです。

平均年齢35歳の若い会社ではありますが、社員全員が介護の現場に役立つサービスを提供したいという想いが強くあります。"介護の現場を知っているシステム会社"という創業以来培ってきたノウハウを活かし、現場のニーズを捉えたご提案をし、介護現場の業務の効率化、他施設との差別化を図り、総合的な介護力強化の達成のお手伝いをいたします。私たちは、「ケアコネクトジャパンならきっと何とかしてくれる」「ケアコネクトジャパンなら今まで以上に新しい、面白いものを提案してくれる」と皆さまに期待される存在であり続けたいと思います。今後ともケアコネクトジャパンをご支援いただきますよう、心よりお願い申し上げます。また長い間、旧社名「富士データシステム」をご愛顧いただきましたこと深く御礼申し上げます。

今後は新社名「ケアコネクトジャパン」として、一層皆様のお役に立てるよう精進いたします。

株式会社 ケアコネクトジャパン 脊藤 芳久代表取締役社長

会社概要(2020年7月1日現在)

社 名 株式会社ケアコネクトジャパン

所 在 地 本 社/静岡県静岡市駿河区南町18番1号 サウスポット静岡2F

支 店/東京・京都・福岡・沖縄

営業所/札幌・岐阜羽島

研究所/地域ケア経営マネジメント研究所(札幌)

創 業 1989年8月

代表 者 齋藤 芳久

資 本 金 1億9,756万円

従業員数 125名(男性64名•女性61名)

業 種 高齢者、障害者施設向けソフトウェアの開発および販売/診療記録および

看護記録管理システムの開発および販売/保育所、幼稚園向けソフトウェアの開発および販売/

社会福祉、医療、介護に関する情報収集、調査、研究およびコンサルタント

全国の社会福祉法人・医療法人、福祉事業を営む事業会社 主要取引先

※青色文字は厚生労働省研究事業

鈴与倉庫株式会社の介護システム部門として創立

1991年 高齢者介護情報システム『SARA』構築

○特別養護老人ホームのOA化など効率化・近代化事業(ちょうじゅ)※埼玉県・新潟県・京都府の10施設 1993年

1994年 ○特別養護老人ホームにおける介護記録OA化に関する評価・研究事業(ちょうじゅ)※埼玉県・群馬県・神奈川県の13施設

1995年 ○施設ケアプラン評価モデル事業(ちょうじゅ)※岩手県の3施設

高齢者施設向け記録管理システム『ちょうじゅ』リリース 1996年

2000年 『ちょうじゅ』介護保険請求システムリリース

○施設ケアプラン策定評価モデル事業(ちょうじゅ)

2001年 ○療養施設における電子情報を用いた個別支援のあり方に関する基礎研究(クレヨン)

障害者施設向け記録管理システム『クレヨン』リリース 2002年

2003年 MBOにより株式会社富士データシステム設立

2004年 『クレヨン』支援費請求システムリリース

2006年 福岡営業所開設

記録管理システム・エンタープライズモデルリリース 2007年

2008年 スマートクライアント版記録システムリリース

2011年 データセンターサービス開始

> iPad、iPhone、iPod touch向け記録入力ツールリリース ユーザー向けカスタマイズツールのリリース

ISO/IEC27001:2005の認証取得

2012年 第6回 ASP・SaaS・クラウドアワード2012

委員会特別賞受賞(ちょうじゅ)

2013年 東京営業所開設

> 第7回 ASP・SaaS・クラウドアワード2013 社会・業界特化系グランプリ受賞(ちょうじゅ)

2014年 岐阜羽島営業所開設

MCPC award 2014優秀プロダクト賞受賞(ちょうじゅ)

2015年 沖縄営業所開設

2016年 ケアマネージャー・請求担当者のための 無料システム『FCケア』リリース

地域ケア経営マネジメント研究所開設

2017年 札幌営業所開設

2018年 『CAREKARTE (ケアカルテ)』リリース 2019年 東京・福岡・沖縄営業所を支店に昇格

京都支店開設

2020年 社名を株式会社ケアコネクトジャパンに変更

※『ちょうじゅ』、『クレヨン』、『CAREKARTE』は、株式会社ケアコネクトジャパンの登録商標です。 ※本文中に記載されている会社名、製品名等は、各社の登録商標または商標です。









第6回 ASP·SaaS· クラウドアワード2012 委員会特別賞受賞 (ちょうじゅ)

第7回 ASP·SaaS· クラウドアワード2013 社会·業界特化系 グランプリ受賞(ちょうじゅ)

MCPC award 2014 優秀プロダクト賞受賞 (ちょうじゅ)

ISO/IEC27001:2013



IS 566598 / ISO27001



それぞれの規格の要求事項を満たした業務運営を行っています。

JISO15001:2017 認証取得済 JIS O 15001

PIMS 685543 株式会社ケアコネクトジャパンは、ISO27001(情報セキュリティマネジメントシス テム) とJISQ15001:2017 (個人情報保護マネジメントシステム) の両方を取得し、

事業内容

【 『CAREKARTE (ケアカルテ)』の 開発・販売・サポート

私たちは、これまで介護記録システム『ちょうじゅ』、『クレヨン』の開発・販売・ サポートをして参りました。

2018年『ちょうじゅ』、『クレヨン』は『CAREKARTE』に生まれ変わります。 『CAREKARTE』は単なる記録・請求システムから、入力された記録を活用して現場に有益な情報を提供できるシステムに大きく進化します。



2 新たなIoT機器の開発や他社商品との連携

『CAREKARTE』をより有効に活用して頂けるよう、さまざまなICTやIoT機器との連携を進めております。 2017年度からは、静岡県の補助を受けて、独自のウェアラブル端末を開発しています。

03 研究支援事業

『ちょうじゅ』で書式の変更や集計の仕組みをカスタマイズすることで、弊社のユーザーが行うさまざまな研究発表について側面からお手伝いして参りました。これからも『CAREKARTE』の機能を活用して、同様の取り組みをされるユーザーを積極的にお手伝いして参ります。

2016年度 厚生労働省 老人保健事業推進費等補助金(老人保健健康増進等事業分)

○公益社団法人 全国老人福祉施設協議会 特別養護老人ホームへの介護ロボットの導入に伴う効率的・効果的な 介護提供体制のあり方に関する調査研究事業

2016年度 公益社団法人 老人福祉施設協議会調査研究助成事業

- ●社会福祉法人正吉福祉会 特別養護老人ホーム いなぎ正吉苑 介護ICT導入による業務改善と職員の労働環境の改善に関する研究
- ●社会福祉法人高瀬会 特別養護老人ホーム 古座川園 介護ICT導入による介護記録作成等間接業務の効率化に関する実証研究

2017年度 公益社団法人 老人福祉施設協議会調査研究助成事業

- ●社会福祉法人 春風会 特別養護老人ホーム みはるの丘浮島 ICTを活用した介護サービス提供状況と見える化
- ●社会福祉法人 杏風会 特別養護老人ホーム 白寿園 認知症ケアによる効果測定サポートシステムの開発



04 地域ケア経営マネジメント研究所

蓄積された弊社ソフト、ユーザーの記録データはいわゆるビッグデータです。 そのビッグデータを分析・解析すると、ユーザーの現場には法則があったり、 予測できるリスクがあることがわかりました。2016年7月、私たちは専門のス タッフを配置・研究し、その成果をより早く医療・介護・福祉の業界や現場の

皆さまにお返しするため、『地域ケア経営マネジメント研究所』を設立いたしました。



ここでは、全国老人福祉施設協議会を始めとする業界団体、介護福祉学会を始めとする関連学会に研究論 文を提言して参ります。また、先述のビッグデータが導いた指標・法則が蓄積すると、AIやディープラーニン グが構築でき、現場だけでなく業界全体の未来に対してさまざまな提言が可能となります。

2017年度 老施協調査研究助成事業

●介護ビッグデータに裏付けられた介護アウトカムの評価指標の開発

05 介護の 学生応援プロジェクト

介護・福祉科を持つ高等学校や専門学校の学生に『介護ICT』をテーマにした講義を行っています。そうした講義を希望される学校向けに『CAREKARTE』を導入し、iPadなどのモバイル環境がない学校には、弊社がユーザーから中古モバイルの提供協力を頂き寄付をしています。

2017年度 介護の学生応援プロジェクト

●静岡県立磐田北高等学校、沖縄リハビリテーション福祉学院



06 外国人の介護人材活用事業

現在、我が国の介護の現場はすでに深刻な人材不足です。 2035年にはさらに全国で79万人近くの人材不足が予測されています。そのような中、弊社ではユーザーの人材不足の一助となるべく、オフショア開発拠点の協力を得て、ベトナムから外国人技能実習生を受け入れるお手伝いをしています。

介護人材育成協同組合

●視察ツアー/ベトナム、台湾



製品コンセプト

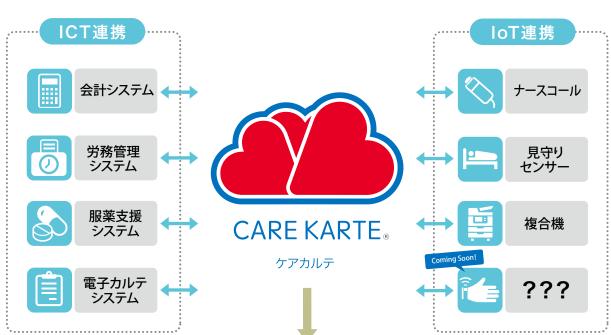
『ちょうじゅ』はこれまで数多くの事業所にICTという言葉が生まれる前からICTをもたらして参りました。 そして2018年、『ちょうじゅ』、『クレヨン』は『CAREKARTE』に…。

これまでの蓄積されたデータ、見守りセンサー等のIoT機器との"連携"で新たに取得できるデータ。これらすべてのデータは『介護ビッグデータ』として…。『CAREKARTE』は現場の皆さまの現在を効率的にお手伝いするシステムから、皆さまをより良い未来へ導くシステムおよびサービスに進化します。









介護ビッグデータ分析

〈リスク分析〉

転倒・転落、床ずれ、発熱 身体機能低下、認知機能低下 口腔機能低下…

〈職員リスク分析〉

職員の離職 虐待…

〈事業所の成績〉

稼働状況、事故件数·発生率 利用者別介護時間 職員別介護時間…



予測、尺度開発、そして…

システム導入のメリット

『CAREKARTE』を導入すると、どのようなメリットがあるのでしょうか。 お客様から多く寄せられたご質問にお答えします。





Question

Answer

記録の電子化

- ▶紙記録の帳票が多すぎて場所を取るし、整理 が大変なのですが…
- ▶すべての帳票に同じデータを転記するのが大 変なのですが…
- ▶記録がただの記録で終わってしまってもった いない気がします…

モバイル活用

- ▶業務をこなしながら、いつでもどこでも記録し たいのですが…
- ▶パソコンが苦手で、操作する自信があまりな いのですが…
- ▶手書きの方が早いと思うのですが…
- ▶担当者会議や実績報告でスマートに報告した いのですが…

カスタマイズ

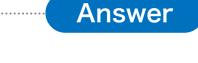
- ▶使い慣れた書式を使いたいのですが…
- ▶利用者記録の期間集計を取りたいのですが…
- ▶拠点ごと、サービス種別ごとのデータ集計をし たいのですが…
- ●法人、施設で培った書式やノウハウを継続して活用いた だけます。
- ●記録、モニタリングを数値化し、期間集計を実施します。
- ●事業所ごとの日報データから稼働率集計など、さまざま なデータの集計・分析が可能です。

連携とビッグデータ

- ▶もっと楽に記録を取れないでしょうか?
- ▶毎日記録をたくさん取りますが、一体何のた めなのでしょうか?



- ●介護ロボット等の外部機器、外部システムと連携するこ とで簡単に記録の一元管理が可能です。
- ■記録を集計・分析することで予測、支援業務の標準化、 さらには自動化できることを目的としています。





な整理作業も不要です。 ●一度入力したデータは帳票に自動転記されるので転記

●すべて電子記録なので保管スペースを取らず、定期的

- 不要です。 ●入力したデータを集計・分析し、これからのサービスに
- ●モバイルなので、いつでもどこでも入力可能です。 ●日頃使い慣れたモバイル端末(iPad、iPad mini、iPod

有効活用できます。

touch、iPhone)でも簡単に入力できます。



- ●さまざまな入力形態があるので、どなたでもすばやい入 力が可能です。
- ●ケアマネやご家族にその場でさまざまなデータを見て いただけます。



CARE CONNECT JAPAN

株式会社ケアコネクトジャパン

www.carekarte.jp

本 社

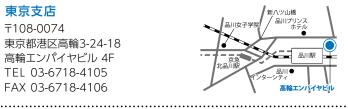
〒422-8067 静岡県静岡市駿河区南町18番1号 サウスポット静岡 2F TEL 054-202-0300 FAX 054-202-0277

......



東京支店

〒108-0074 東京都港区高輪3-24-18 高輪エンパイヤビル 4F TEL 03-6718-4105 FAX 03-6718-4106



京都支店

T604-0847 京都府京都市中京区烏丸通 押小路上ル秋野々町535番地 日土地京都ビル 3F TEL 075-221-7744



福岡支店

〒812-0011

福岡県福岡市博多区博多駅前2丁目17番19号 安田第5ビル 5F

TEL 092-452-1210 FAX 092-452-1215



沖縄支店

〒904-0101 沖縄県中頭郡北谷町上勢頭813-4 住太郎北谷ビルI 3F TEL 098-989-3552 FAX 098-989-3559



札幌営業所(地域ケア経営マネジメント研究所)

₹060-0002

北海道札幌市中央区北2条西3丁目1番地 敷島ビル 4F

TEL 011-212-1877/011-211-1237 FAX 011-211-1247

.....



岐阜羽島営業所

T501-6255 岐阜県羽島市福寿町浅平2丁目56番地 エスペランサ101号室

TEL 058-372-3490 FAX 058-372-3491

